

事業番号	2	分野名	保護	予算区分	県単
事業名	松くい虫防除事業				
担当者名	野澤 彰夫		事業期間	昭和53年度～	

目的

環境条件との相関から成虫の発生時期を推定するため、松くい虫発生消長調査を実施することとし、発生するマツノマダラカミキリ成虫数を調査した。

方法

マツノマダラカミキリ幼虫が付着している被害木をおおむね1mに玉切ったもの(1年目材)及び前年調査した材(2年目材)を場内の屋外に設置した網室の中に入れ、2012年5月から8月まで発生する成虫数を調査した。

結果概要

2012年5月から8月までのマツノマダラカミキリ成虫の発生数(1年目材と2年目材)は表-1～3のとおりであった。1年目材の発生(6/26～8/16)数は568(♂:299・♀:269)、2年目材の発生(6/26～7/24)数は99(♂:47・♀:52、同材の1年目発生数673)であった。

また、有効積算温量算出のための場内観測気象データ(3月～8月)についても報告した。

表 - 1 マツノマダラカミキリ羽化脱出数(1年目材)

脱出月	脱 出 日						計
	1~5	6~10	11~15	16~20	21~25	26~31	
5	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	12	12
7	61	77	95	121	91	72	517
8	28	6	3	2	0	0	39
計							568

表 - 2 マツノマダラカミキリ羽化脱出数(2年目材)

脱出月	脱 出 日						計
	1~5	6~10	11~15	16~20	21~25	26~31	
5	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	4	4
7	28	31	20	12	4	0	95
8	0	0	0	0	0	0	0
計							99

表 - 3 マツノマダラカミキリ羽化脱出数(合計)

脱出月	脱 出 日						計
	1~5	6~10	11~15	16~20	21~25	26~31	
5	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	16	16
7	89	108	115	133	95	72	612
8	28	6	3	2	0	0	39
計							667